

子ども子育てに関する調査

皆様には、日頃から市政にご協力とご理解をいただき、誠にありがとうございます。

昨年成立しました子ども・子育て支援法（平成 24 年法律第 65 号）が平成 27 年から施行されます。この法律に基づき、全ての市町村において子ども・子育て支援の計画の策定が義務付けられています。本市でも子ども・子育て支援計画策定のため、子ども・子育てに関する調査を実施します。

この調査は、市内在住の 0 歳児から 5 歳児のいる 1,800 世帯を対象とし、無作為に抽出しています。

お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理し、行政上の基礎資料として活用することを目的としていますので、他の目的に使用することはありません。また、個々のご回答やプライバシーに関わる内容が公表されることは一切ありません。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、アンケート調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 25 年 ● 月

国立市長 佐藤 一夫

～ご記入に際してのお願い～

- 1 濃い鉛筆又は黒のボールペンで記入してください。
- 2 お答えは、特に説明のない限り、あてはまる番号を○で囲んでください。

ご記入いただいた調査票は●月●日（●）までに、無記名のまま同封の返信用封筒でご返送ください。

【お問い合わせ先】 国立市 子ども家庭部 児童青少年課
TEL: 042-576-2111
(内線 198)

(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- 幼稚園： 学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- 保育所： 児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設
（児童福祉法第39条）
- 学童保育所： 児童福祉法に定める、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童（放課後児童）に対して、授業の終了後に児童館等を利用して適切な遊び及び生活の場を与える施設（児童福祉法第6条の2第2項）
- 認定こども園： 幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- 子育て： 教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- 教育： 問14までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問15以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区はどれになりますか。(あてはまる番号1つに○)

1. ○○地区	2. ○○地区	3. ○○地区
4. ○○地区	5. ○○地区	6. ○○地区

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。([] 内に数字で記入)

平成 [] 年 [] 月生まれ

問3 宛名のお子さんの兄弟は何人いらっしゃいますか。(宛名のお子さんを含めた人数を [] 内に数字で記入) お子さんが2人以上の場合は、末子の生年月をご記入ください。([] 内に数字で記入)

兄弟数 [] 人 末子の生年月 平成 [] 年 [] 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問5 この調査票に回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他 ()

宛名のお子さんの育ちをめぐる環境について うかがいます。

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係でお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

1. 父母ともに	2. 母親	3. 父親	4. 祖父母	5. 保育所
6. 幼稚園				
7. 認定こども園				
8. その他（ ）				

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）にもっとも影響を与えると思う環境は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 家庭	2. 地域	3. 保育所	4. 幼稚園	
5. 認定こども園				
6. その他（ ）				

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	} ⇒ 問9-1へ
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる	} ⇒ 問9-2へ
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	
5. いずれもない ⇒ 問10へ	

問9-1 問9で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他（ ）

問9-2 問9で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人に預かってもらっている状況についてお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他（ ）

問 10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。（あてはまる番号 1 つに○）

1. いる／ある ⇒ 問 10-1 へ

2. いない／ない ⇒ 問 11 へ

問 10-1 問 10 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 祖父母等の親族

2. 友人や知人

3. 近所の人

4. 子育て支援施設

（子ども家庭支援センター、児童館等）・NPO

5. 保健所・保健センター

6. 保育士

NPO と保健所は削除？

7. 幼稚園教諭

8. 民生委員・児童委員

9. かかりつけの医師

10. 自治体の子育て関連担当窓口

11. その他（例）ベビーシッター

）

問 11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

宛名のお子さんの保護者の就労状況 についてうかがいます。

問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親 【父子家庭の場合は記入不要です】（あてはまる番号1つに○）

<ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない 	<div style="font-size: 3em; line-height: 1;">}</div> <p style="text-align: center;">⇒ (1)-1へ</p> <div style="font-size: 3em; line-height: 1;">}</div> <p style="text-align: center;">⇒ (2)へ</p>
--	---

(1) -1 (1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり [] 日	1日当たり [] 時間
-----------------	------------------

(1) -2 (1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時～18時のように、24時間制でお答えください。

家を出る時間 [] 時	帰宅時間 [] 時
------------------	----------------

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入不要です】（あてはまる番号1つに○）

<ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない 	<div style="font-size: 3em; line-height: 1;">}</div> <p style="text-align: center;">⇒ (2)-1へ</p> <div style="font-size: 3em; line-height: 1;">}</div> <p style="text-align: center;">⇒ 問 14へ</p>
--	--

(2) -1 (2)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり [] 日	1日当たり [] 時間
-----------------	------------------

(2) -2 (2)で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時～18時のように、24時間制でお答えください。

家を出る時間 [] 時	帰宅時間 [] 時
--------------------	------------------

問13 問12の(1)または(2)で「3. 4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問14へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)

(1) 母親

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい |
|---|

(2) 父親

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい |
|---|

問14 問12の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問15へお進みください。

就労したいという希望はありますか。(あてはまる番号・記号それぞれ1つに○)

該当する [] 内には数字をご記入ください。

(1) 母親

- | | | | |
|---|--|--|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが [] 歳になったところに就労したい 3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい <p>→希望する就労形態</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">{</td> <td style="padding-left: 10px;"> <ol style="list-style-type: none"> ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) イ. パートタイム・アルバイト等(「ア」以外) <p>→1週当たり [] 日 1日当たり [] 時間</p> </td> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> </tr> </table> | { | <ol style="list-style-type: none"> ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) イ. パートタイム・アルバイト等(「ア」以外) <p>→1週当たり [] 日 1日当たり [] 時間</p> | } |
| { | <ol style="list-style-type: none"> ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) イ. パートタイム・アルバイト等(「ア」以外) <p>→1週当たり [] 日 1日当たり [] 時間</p> | } | |

(2) 父親

- | | | | |
|---|--|--|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが [] 歳になったところに就労したい 3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい <p>→希望する就労形態</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">{</td> <td style="padding-left: 10px;"> <ol style="list-style-type: none"> ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) イ. パートタイム・アルバイト等(「ア」以外) <p>→1週当たり [] 日 1日当たり [] 時間</p> </td> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> </tr> </table> | { | <ol style="list-style-type: none"> ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) イ. パートタイム・アルバイト等(「ア」以外) <p>→1週当たり [] 日 1日当たり [] 時間</p> | } |
| { | <ol style="list-style-type: none"> ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) イ. パートタイム・アルバイト等(「ア」以外) <p>→1週当たり [] 日 1日当たり [] 時間</p> | } | |

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「日中の定期的な保育・教育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、保育所や幼稚園など、問 12-1 に示した事業が含まれます。

問 15 宛名のお子さんは現在、保育所や幼稚園などの「日中の定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 利用している ⇒ 問 15-1 へ | 2. 利用していない ⇒ 問 15-5 へ |
|----------------------|-----------------------|

問 15-1 問 15-1～問 15-4 は、問 15 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんは、平日の日中どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

<p>1. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)</p>	<p>2. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)</p>
<p>3. 認証保育所 (東京都独自の基準により設置された施設)</p>	<p>4. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)</p>
<p>5. 家庭的保育 (保育者の家庭等で子どもを保育する事業)</p>	<p>6. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)</p>
<p>7. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)</p>	<p>8. その他認可外の保育施設</p>
<p>9. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)</p>	<p>10. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)</p>
<p>11. その他 (</p>	<p>)</p>

問 15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1 週当たり何日、1 日当たり何時間(何時から何時まで)かを、[] 内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず(例) 9 時～18 時のように 24 時間体制でご記入ください。

(1) 現在

1 週当たり [] 日	1 日当たり [] 時間 ([] 時～ [] 時)	
------------------	---	--

(2) 希望

1 週当たり [] 日	1 日当たり [] 時間 ([] 時～ [] 時)	
------------------	---	--

問 15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所はどこにありますか。

(あてはまる番号1つに○)

1. 居住している市区町村内

2. 他の市区町村

問 15-4 平日日中の教育・保育の事業を利用されている理由は何ですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 子どもの教育や発達のため

2. 子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している

3. 子育て(教育を含む)をしている方が就労予定がある/求職中である

4. 子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している

5. 子育て(教育を含む)をしている方が病気や障害がある

6. 子育て(教育を含む)をしている方が学生である

7. その他()

問 15-5 問 15で『2. 利用していない』に○をつけた方にかがいます。

利用していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○) また、「8.」に○をつけた場合は、年齢を [] 内に数字でご記入ください。

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない

2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている

3. 近所の人や父母の友人・知人がみている

4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない

5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない

6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない

7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない

8. 子どもがまだ小さいため ([] 歳くらいになったら利用しようと考えている)

9. その他()

問 16 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業はどれですか。
 (あてはまる番号すべてに○) なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。(自治体における料金設定を示す)

1. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で 都道府県等の認可を受けたもの)	2. 幼稚園 (通常就園時間の利用)
3. 認証保育所 (東京都独自の基準により設置された施設)	4. 幼稚園の預かり保育 (通常就園時間を延長して預かる事業のうち 定期的な利用のみ)
5. 家庭的保育 (保育者の家庭等で子どもを保育する事業)	6. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
7. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	8. その他認可外の保育施設
9. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が 子どもの家庭で保育する事業)	10. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)
11. その他 ()	

問 16-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。(あてはまる番号1つに○)

1. 居住している市区町村内	2. 他の市区町村
----------------	-----------

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の 利用状況についてうかがいます。

問 17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て広場」「子ども家庭支援センター」等と呼ばれています）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を〔 〕内に数字でご記入ください。

- | |
|--|
| 1. 子育て広場等・カンガルー広場 （親子が集まって過ごしたり、相談をする場）
1週当たり〔 〕回 もしくは 1ヶ月当たり〔 〕回 程度 |
| 2. その他当該自治体で実施している類似の事業（具体名： _____）
1週当たり〔 〕回 もしくは 1ヶ月当たり〔 〕回 程度 |
| 3. 利用していない |

問 18 問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。（あてはまる番号 1つに○）また、おおよその利用回数（頻度）を〔 〕内に数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。（自治体における料金設定を示す）

- | |
|---|
| 1. 利用していないが利用したい
1週当たり〔 〕回 もしくは 1ヶ月当たり〔 〕回 程度 |
| 2. すでに利用しているが利用日数を増やしたい
1週当たり 更に〔 〕回 もしくは 1ヶ月当たり 更に〔 〕回 程度 |
| 3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない |

問 19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑦の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
①母親（父親）学級、両親学級、育児学級	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②保健センターの情報・相談事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③家庭教育に関する学級・講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④教育相談センター・教育相談室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥子育ての総合相談窓口	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦自治体発行の子育て支援情報誌	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
〇〇〇〇〇	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
〇〇〇〇〇	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

**宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日の教育・保育を利用する方のみ)**

問 22 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問 15 で「1.」に○をつけた方）にうかがいます。利用していらっしゃらない方は、問 23 にお進みください。
この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。
(あてはまる番号1つに○)

1. あった	⇒ 問 22-1 へ	2. なかった	⇒ 問 23 へ
--------	-------------------	---------	-----------------

問 22-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法はどれになりますか。(あてはまる記号すべてに○)
また、それぞれの日数も [] 内に数字でご記入ください(半日程度の場合も1日と数えます。)

1年間の対処方法	日数
ア. 父親が休んだ	[] 日
イ. 母親が休んだ	[] 日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	[] 日
エ. 父親・母親のうち、就労していない方が子どもをみた	[] 日
オ. 病児・病後児の保育を利用した	[] 日
カ. ベビーシッターを利用した	[] 日
キ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	[] 日
ク. その他 ()	[] 日

問 22-2 問 22-1 で「ア.」「イ.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。(あてはまる番号1つに○)
また日数についても [] 内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	⇒ [] 日	⇒ 問 22-3 へ
2. 利用したいとは思わない		⇒ 問 22-4 へ

問 22-3 問 22-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。
(あてはまる番号すべてに○)

1. 他の施設に併設した施設で子どもを保育する事業 (例: 幼稚園・保育所等)	
2. 小規模施設で子どもを保育する事業	
3. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業	
4. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業 (例: ファミリー・サポート・センター等)	
5. その他 ()	

⇒ **問 23** へ

問 22-4 問 22-2 で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------------------------------|------------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安 | 2. 地域の事業の質に不安がある |
| 3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない | 4. 利用料がかかる・高い |
| 5. 利用料がわからない | 6. 親が仕事を休んで対応する |
| 7. その他() | |

問 22-5 問 22-1 で「ウ.」から「ケ.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。その際、『できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい』と思われましたか。(あてはまる番号1つに○)
また、『ウ』から『ケ』の日数のうち仕事を休んで看たかった日数を数字でご記入ください

- | |
|-----------------------------------|
| 1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ [] 日 ⇒ 問 23 へ |
| 2. 休んで看ることは非常に難しい ⇒ 問 22-6 へ |

問 22-6 問 22-5 で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------|---------------|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない | 2. 自営業なので休めない |
| 3. 休暇日数が足りないので休めない | 4. その他() |

**宛名のお子さんの不特定の教育・保育事業や宿泊を
伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。**

問 23 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不特定に利用している事業はありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1年間の利用日数(おおよそ)も [] 内に数字でご記入ください。

利用している事業・日数(年間)	
1. 一時保育 (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	[] 日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不特定に利用する場合のみ)	[] 日
3. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	[] 日
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	[] 日
5. ベビーシッター	[] 日
6. その他()	[] 日
7. 利用していない	

⇒ 問 21 へ

問 23-1 問 23 で「7. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。現在利用していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある	4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない	8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
9. その他()	

問 24 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無・日数をお答えください。(あてはまる番号・記号すべてに○) 必要な日数をご記入ください。(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を [] 内に数字でご記入ください) なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計 [] 日
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	[] 日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等	[] 日
ウ. 不特定の就労	[] 日
エ. その他()	[] 日
2. 利用する必要はない ⇒ 問 25 へ	

問 24-1 へ

問 24-1 問 24 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|--|
| 1. 大規模施設で子どもを保育する事業 (例：幼稚園・保育所等) |
| 2. 小規模施設で子どもを保育する事業 |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等近くの場所で保育する事業 (例：ファミリー・サポート・センター等) |
| 4. その他 () |

問 25 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。(あてはまる番号・記号すべてに○) また、それぞれの日数も [] 内に数字でご記入ください。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	[] 泊
	イ 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	[] 泊
	ウ イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	[] 泊
	エ 仕方なく子どもを同行させた	[] 泊
	オ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	[] 泊
	カ その他 ()	[] 泊
2. なかった		

問 25-1 問 25 で「1. あった ア.(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。(ア. 以外を選択した方は 問 26 へ) その場合の困難度はどの程度でしたか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|----------|--------------|-------------|
| 1. 非常に困難 | 2. どちらかという困難 | 3. 特に困難ではない |
|----------|--------------|-------------|

宛名のお子さんが5歳以上の方に、小学校就学後の 放課後の過ごし希望をうかがいます。

⇒ 5歳未満の方は、問30へ

問26 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）
また、それぞれ該当する週あたり日数を[]内に数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も[]内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週[]	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週[]	日くらい
3. 塾や習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週[]	日くらい
4. 児童館	週[]	日くらい
5. ほうかごキッズ※	週[]	日くらい
6. 学童保育所	週[]	日くらい
		→ 下校時から()時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週[]	日くらい
8. その他(公民館、公園など)	週[]	日くらい

※ 「ほうかごキッズ」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問27 宛宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）
また、それぞれ該当する週あたり日数を[]内に数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も[]内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

※だいたい先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週[]	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週[]	日くらい
3. 塾や習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週[]	日くらい
4. 児童館	週[]	日くらい
5. ほうかごキッズ	週[]	日くらい
6. 学童保育所	週[]	日くらい
		→ 下校時から()時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週[]	日くらい
8. その他(公民館、公園など)	週[]	日くらい

問 28 問 26 または問 27 で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。
 ((1) (2) それぞれについて、あてはまる番号1つに○) 事業の利用には一定の利用料がかかります。また、利用したい時間帯を[]内に数字でご記入ください。(例) 9時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		[]時から []時まで
3. 利用する必要はない		

(2) 日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		[]時から []時まで
3. 利用する必要はない		

問 29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。(あてはまる番号1つに○) 事業の利用には一定の利用料がかかります。
 また、利用したい時間帯を[]内に数字でご記入ください。(例) 9時～18時のように24時間制でご記入ください。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		[]時から []時まで
3. 利用する必要はない		

育児休業や短時間勤務制度など 職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
(母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○)
また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親 (いずれかに○)	父親 (いずれかに○)
1. 働いていなかった 2. 取得した (取得中である) 3. 取得していない ⇒ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください) (いくつでも) </div>	1. 働いていなかった 2. 取得した (取得中である) 3. 取得していない ⇒ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください) (いくつでも) </div>

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所(園)などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇 (産前6週間、産後8週間) を取得できることを知らず、退職した
15. その他 ()

問 30-1 子どもが原則1歳(保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。
(あてはまる番号1つに○)

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問 30 で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 31 へ

問 30-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（あてはまる番号 1 つに○）

(1) 母親

- | |
|--------------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した |
| 2. 現在も育児休業中である |
| 3. 育児休業中に離職した |

(2) 父親

- | |
|--------------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した |
| 2. 現在も育児休業中である |
| 3. 育児休業中に離職した |

問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 30-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。（どちらか 1 つに○）※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1 月～2 月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」と回答してください。

(1) 母親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

(2) 父親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

問 30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。[]内に数字でご記入ください。

(1) 母親

実際の取得期間	[]歳[]ヶ月	希望	[]歳[]ヶ月
---------	-----------	----	-----------

(2) 父親

実際の取得期間	[]歳[]ヶ月	希望	[]歳[]ヶ月
---------	-----------	----	-----------

問 30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。[]内に数字でご記入ください。

(1) 母親

[]歳[]ヶ月

(2) 父親

[]歳[]ヶ月

問 30-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 30-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 (あてはまる番号すべてに○)

①母親

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () | |

②父親

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () | |

(2) 「希望」より遅く復帰した方 (あてはまる番号すべてに○)

①母親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他 () | |

②父親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他 () | |

問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 30-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

(あてはまる番号 1 つに○)

(1) 母親

- | |
|--|
| 1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった) |

(2) 父親

- | |
|--|
| 1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった) |

問 30-7 で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方にうかがいます。

問 30-8 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。
（あてはまる番号すべてに○）

(1) 母親

- | |
|--|
| 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった |
| 2. 仕事が忙しかった |
| 3. 短時間勤務にすると給与が減額される |
| 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる |
| 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した |
| 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた |
| 7. 子育てや家事に専念するため退職した |
| 8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった） |
| 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった |
| 10. その他（) |

(2) 父親

- | |
|--|
| 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった |
| 2. 仕事が忙しかった |
| 3. 短時間勤務にすると給与が減額される |
| 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる |
| 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した |
| 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた |
| 7. 子育てや家事に専念するため退職した |
| 8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった） |
| 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった |
| 10. その他（) |

問 30-2 で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問 30-9 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。
（あてはまる番号1つに○）

(1) 母親

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1歳になる前に復帰したい |
|----------------------|-----------------|

(2) 父親

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1歳になる前に復帰したい |
|----------------------|-----------------|

問 31 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。

(あてはまる番号1つに○)

満足度が低い	←—————→				満足度が高い
1	2	3	4	5	

問 32 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。